

17 インドにおける瞑想と造形～密教的観想法（サーダナ）の世界～【全3回】／開催方法：

さくまるりこ
佐久間留理子

大阪観光学大学観光学部
教授
公益財団法人中村元東方
研究所理事



受講料 会員料金: ¥7,000 早割価格: ¥6,000(納入期限: 2024年2月13日)

【日程】【全3回】 3回/月 毎週日曜日
(2024/2/18、2/25、3/3)

【時間】 13:20～14:50

■受講に必要なもの
[テキスト] レジュメ配布

第一回 密教的観想法の成立背景

密教的観想法の成立背景として、インドにおける世界観（宇宙観）、供養法（プージャー）、瞑想法、仏教
パンテオン（仏教諸尊の組織体）について概説します。

第二回 般若波羅蜜などの女神の密教的観想法

インドにおいて12世紀頃までに個別に成立した密教的観想法の集成に、『サーダナ・マーラー』（成就法曼）
があります。バッタチャリヤ校訂本によれば、この文献には、仏、菩薩、女神、忿怒尊などの312の密教的
観想法が含まれています。その中、般若波羅蜜などの女神の密教的観想法を取り上げ、解説します。

第三回 観音などの菩薩の密教的観想法

『サーダナ・マーラー』（成就法曼）に収録された観音などの菩薩の密教的観想法を取り上げ、解説します。
なお、講義の進捗状況により、各回の授業内容は、上記とは若干異なる場合があります。

【参考文献】

- 佐久間留理子 『インド密教の観自在研究』 山喜房仏書林（2011）
佐久間留理子 『観音菩薩：変幻自在な姿をとる救済者』 春秋社（2015）
立川武蔵 『マンダラ観想と密教思想』 春秋社（2015）